



VALUE FRONTIER

ひょうご 里山・里海 国際フォーラム

メキシコにおける
里海づくり

2025年9月28日

Value Frontier株式会社
石森康一郎



©ラパス里海協議会



アメリカ



里海活動の場所

メキシコ湾

メキシコでも気候変動や乱獲の影響により漁獲が減少傾向にある。

その結果漁業者（特に零細漁業者）の生活が厳しくなっている。

政府は禁漁区等を設定し、漁業者の生活を犠牲にするかたちで漁業資源の回復を図ってきているがいっこうに回復せず八方塞がりの状態。

ラパス里海協議会の設立

誰一人取り残さない
(連邦政府から地方政府、漁業者から
研究者、営利団体から非営利団体)

協議会メンバー

Ms. Carolina Armenta Cervantes 議長
南バハカリフォルニア州都市計画・インフラ・移動・環境天然資源局長

Mr. José Alfredo Bermúdez Beltrá 副議長
南バハカリフォルニア州漁業・養殖・農業開発局長

Mr. Marco Medina 委員
南バハカリフォルニア州自治大学の生物学部教授

Mr. Alejandro Robles 委員兼事務局長
南バハカリフォルニア州の海洋環境NGO代表

Mr. Martin Mendez Camacho 委員
南バハカリフォルニア州で環境教育を行う旅行業者の代表

Mr. Raul Rodriguez Quintana 委員
環境天然資源省の南バハカリフォルニア州代表

Mr. Ramon Laguna Duarte 委員
国立漁業・養殖委員会の南バハカリフォルニア州代表

Dr. Viridiana Zepeda 委員
国立漁業・養殖研究所の南バハカリフォルニア州代表

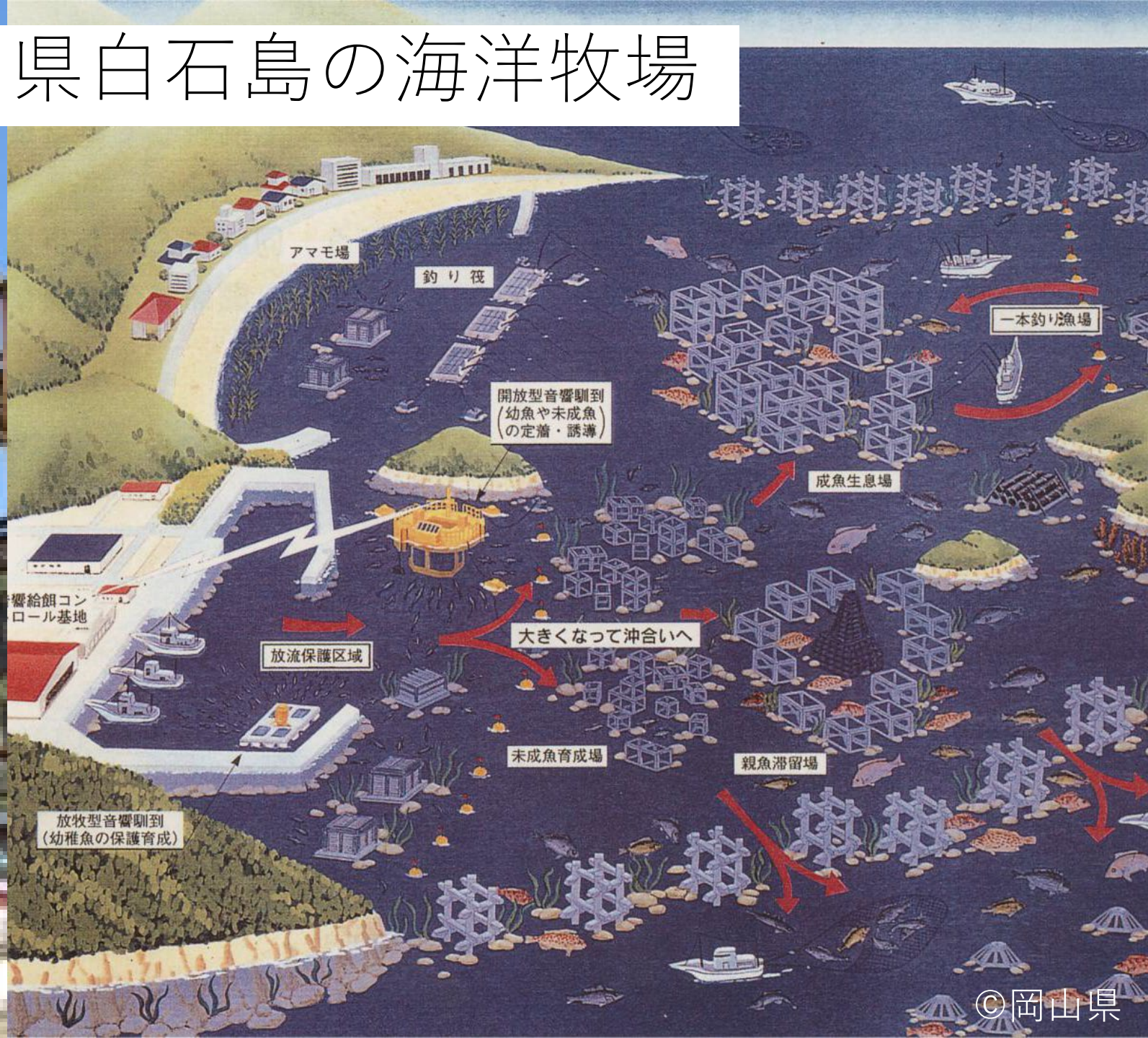
Mr. Jose Flores 委員
全国漁業協同組合連合幹部



国際協力機構（JICA）の協力を得て、ラパス里海協議会メンバーを日本に招聘し、里海の歴史、事例について学ぶ機会を提供



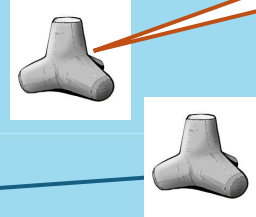
岡山県白石島の海洋牧場





慈善家の寄付で
18個沈設済

JICA予算で保全用
に200基沈設済



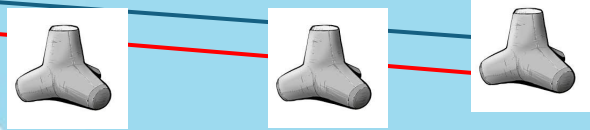
州政府予算で保全用
に83基沈設済



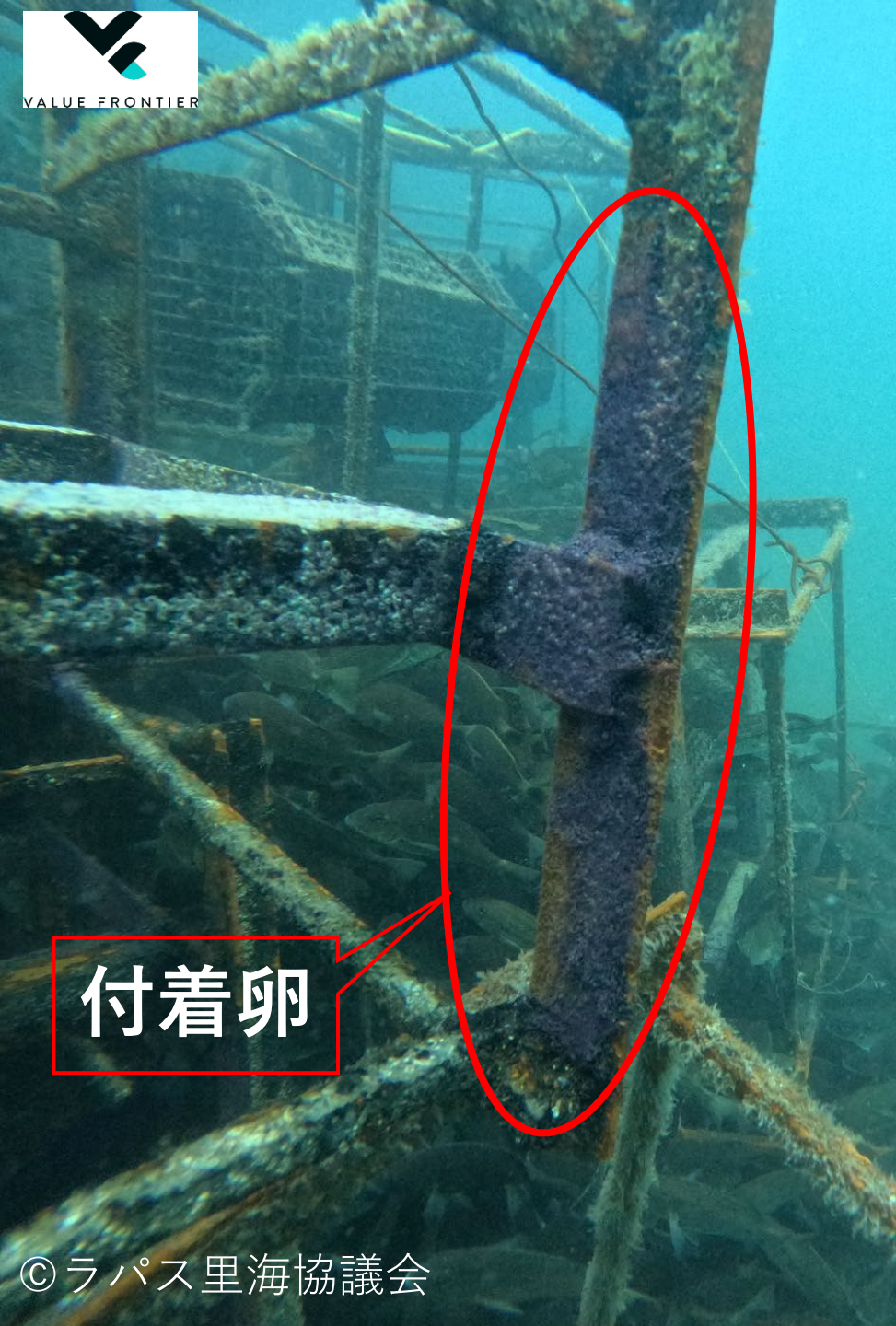
来月、追加で
200基沈設予定



環境影響評価調査済
エリア



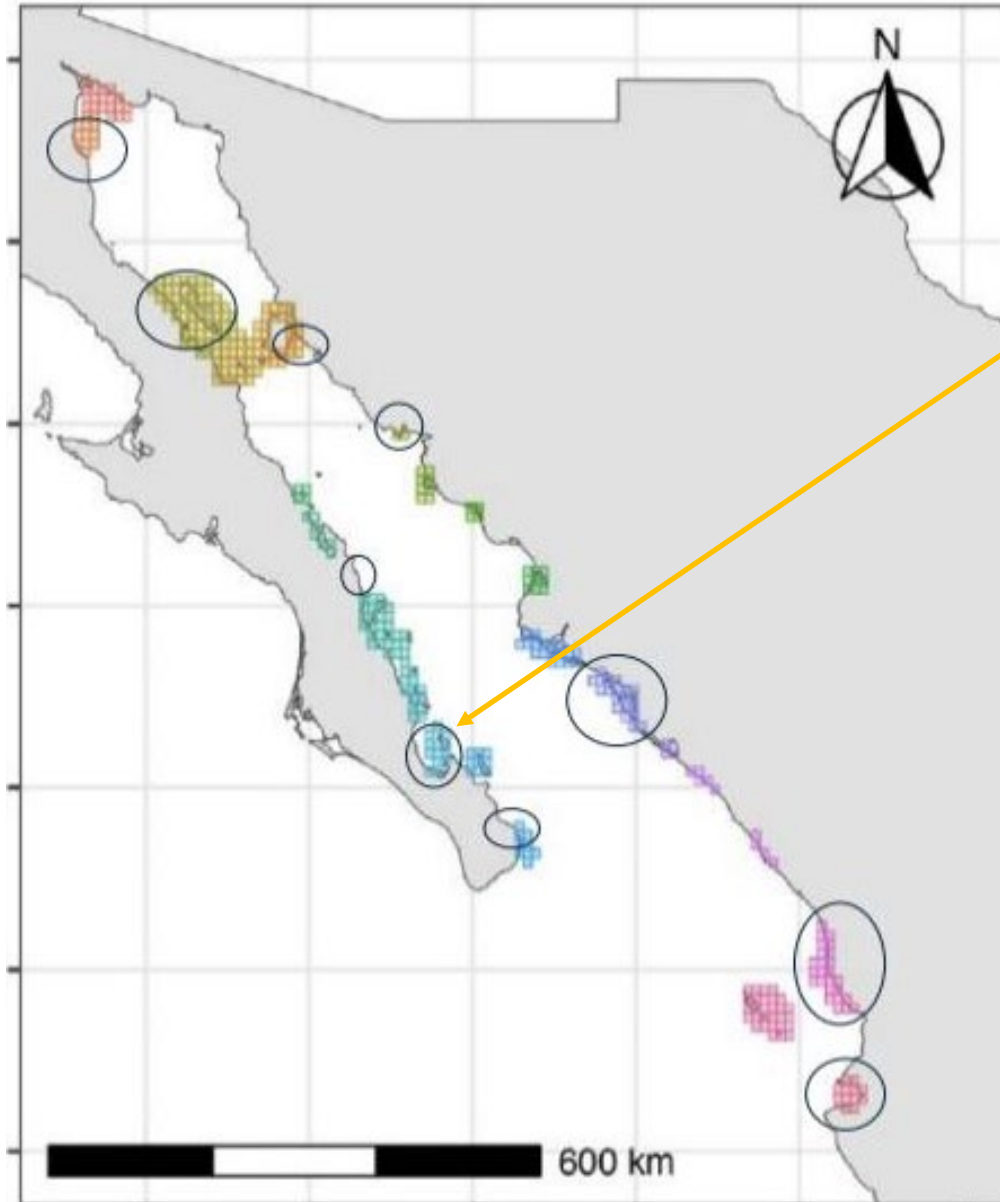
海洋保護
エリア



付着卵



一連の里海活動が、メキシコ環境・天然資源省の海洋興隆区 (Marine Prosperity Areas) 構想を生み出し、先頭を走る



1. Marismas Nacionales, Nayarit
2. Bahía de la Paz, Baja California Sur
3. Bahía de Santa María / Bahía de Altata, (Sistema Santa María Altata), Sinaloa
4. San Basilio, Baja California Sur
5. Bahía de los Ángeles, Baja California
6. San Carlos, Sonora
7. Bahía de Banderas, Nayarit
8. Alto Golfo, Baja California
9. Cabo del Este, Baja California Sur
10. Punta Chueca, Sonora



持続可能な未来のためにビジネス、経済、社会を「リデザイン」する Value Frontier株式会社 (<https://valuefrontier.co.jp/>)



Purpose

目的・パーパス

人類が持続的に繁栄できる地球を次世代に残す

Vision

経営方針・ビジョン

カーボンニュートラル、サーキュラーエコノミー、ネイチャーポジティブな経済社会の実現

Mission

経営理念・ミッション

グローバルな環境課題の解決を通じて企業価値の向上に資するコンサルティングを行う